行政情報

項 目 名	他自治体からの応援職員の状況等について

内　容

【趣旨】

東日本大震災津波及び令和元年台風第１９号からの復興業務を推進するため、他自治体から本県に派遣いただいている職員のうち、沿岸広域振興局管内に勤務している職員は、震災分が神奈川県からの２名・台風分が東京都からの１名となっています。（令和４年４月１日現在）

引き続き、応援職員が復興の現場で活躍している状況を広く知っていただけるよう、応援職員の取材についてよろしくお願いします。

１　応援派遣職員の概要

東日本大震災津波及び令和元年台風第 19 号の被害からの復旧・復興業務に対応するため、全国の自治体から応援派遣職員を派遣いただいています。（東日本大震災津波：平成 23 年度～、令和元年台風第 19 号：令和元年度～）

派遣の依頼は、全国知事会を通じた要請や県の幹部職員などによる派遣元自治体への訪問などにより実施しています。

２　応援派遣職員数の推移

⑴　東日本大震災津波　（人）

年　度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全　県	103	139	159	162	171	163	129	98	62	46	13	11
沿岸局管内	57	67	86	98	100	89	69	46	24	20	2	2

⑵　令和元年台風第１９号　（人）

年　度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全　県	－	－	－	－	－	－	－	－	6	3	2	1
沿岸局管内	－	－	－	－	－	－	－	－	4	2	2	1

※　各年度４月現在の状況。ただし、H23 は年度末の状況。

３　令和４年度の沿岸広域振興局管内への配属状況（令和４年４月１日現在）

⑴　東日本大震災津波　（人）

地区	所　　属　（担当）	応援職員数	派遣元内訳
釜石	（なし）		
宮古	（なし）		
大船渡	土木センター（道路、復興まちづくり）	2(2)	神奈川２（神奈川１、静岡１）
合計		2(2)	１自治体（２自治体）

⑵　令和元年台風第１９号　（人）

地区	所　　属　（担当）	応援職員数	派遣元内訳
釜石	土木部（用地）	1(1)	東京１（東京１）
宮古	農林振興センター（災害復旧工事）	0(1)	－（秋田１）
大船渡	（なし）		
合計		1(2)	１自治体（２自治体）

※　（　）内は、前年同期の状況

４　応援職員が担当している主な業務内容

⑴　東日本大震災津波

①　神奈川県からの派遣職員（大船渡土木センター）
道路建設・街路関係事業の調査、計画、設計及び施工監督など

②　神奈川県からの派遣職員（大船渡土木センター）
河川・港湾災害復旧事業に関する調査、計画、設計、施工監督など

⑵　令和元年台風第１９号

①　東京都からの派遣職員（沿岸広域振興局土木部）
河川等災害復旧事業及び砂防事業に係る用地取得及び補償事務など

【参考】市町村への県外他自治体からの応援職員の状況等（令和４年４月１日現在）

陸　前　高　田　市		
市区町村	都道府県	計
１（名古屋市）	２（神奈川県）	３

担当部署
担当者
職・氏名
（照会先）

沿岸広域振興局経営企画部総務課
管理主幹兼総務課長　森　昌弘
電話　０１９３－２５－２７１７（内線３０１）